



# またやち



令和6年2月29日

## 温かい地域、家庭があって、みんなが育つ環境になる

先日、地域の会議に参加させていただきました。その中で、「北谷地の子どもたちは、とても良いあいさつをしてくれる。本当に素晴らしい。」というお誉めの言葉をいただきました。その日は授業参観があり、保護者との全体会でも、本校の子どもたちの挨拶のことをおうちの方に伝えていましたので、地域の声をいただけたことは本当にうれしく感じたところです。自分のうちの子どものように、地域全体で見守りの声を掛けてくれる方々がいることに感謝しつつ、地域力を感じたところでした。

また、北谷地構造改善センターに行くと、子どもたちの声が聞こえてきます。改善センターでは、子どもたち同士で勉強し合っ、それが終わると遊んでいるようでした。仲間が集い合える安心な居場所があってこそ、子どもたちは自分の可能性を広げていきます。少年期における「遊び」も「学び」も大切であることは言うまでもありません。本校の子どもたちは、寒い時には「氷がはったよ」、温かくなってくると「花が咲いたよ」と自然そのものを体感し、それが学習中の発言となって言語化されています。子どもたちが原体験をすることができる豊かな学びの場がここにはあります。

(文責 校長 安孫子)

### 学校運営協議会

2月22日(木)に学校運営協議会を開催しました。

6年生を送る会の様子を見ていただいた後で、学校評価の報告や次年度の学校経営について承認を受けました。詳細は「学校運営だより」をご覧ください。



### あいがとうの気持ちがたくさん「6年生を送る会」

5年生が中心になって「6年生を送る会」が開かれました。6年生へ感謝の気持ちが伝わる温かい会になりました。6年生の皆さん、学校のリーダーとしてありがとう。そして、次のリーダーとなる5年生の皆さん、準備ありがとう。みんなで成功させた6年生を送る会でした。



## 3学期の活動アラカルト



(感謝の会) (1・2年豆まき) (3年豆腐作り) (読み聞かせ最終)

### 「複式学級ってどんな学級ですか」

複式学級は、担任一人が2学年を持ちます。授業(45分)中では、同じ時間で違う学年の学習は同時に指導できないので、担任の先生は行ったり来たり。ですから、子どもたち自身で学習を進めることが多くなります。課題を自分たちで解決するために、自分たち(個別に)で調べたり、友達と協力し合ったりと、個人や協働的に学びをつくっていく学習形態になります。学習を自分たちで進めることになるので、教師が教えるというより、価値を見つける楽しさやこれまでの学習をもとに考えることで、主体性が高まり、自己決定力や自己教育力、協働性が培われます。一方で、何をするか分からない状態で学習をさせたり、落ち着かない学級集団だったりすると学習が進みにくくなります。また、2年生・3年生では、生活科や理科・社会等、教科が違ってくるので、同じ学習を同時にすることは物理的に困難が生じます。そのため、教科指導の先生が入ったり、1・2学年、3・4学年の合同の学習を行ったりと、教員の配置や様々な教育課程の工夫をして教育活動を展開していきます。

担任の先生は、2学年分の授業準備(お便り作成や評価も)をすることになりますので、ご理解いただければと思います。

1日(金) 学校安全の日	12日(火) 音楽朝会
4日(月) 定例職員会議	13日(水) ~15日(金) 卒業式練習
5日(火) 音楽朝会 子ども文庫	17日(日) 登校日 修了式
6日(水) 音楽朝会	18日(月) 卒業式
7日(木) 音楽朝会	19日(火) 年度末年度始め休業~4月7日(日)
8日(金) 音楽朝会	28日(木) 離任式
11日(月) 振替休業日(3/17分)	



※変更: PTA 総会・授業参観は4月20日(土)に予定しています

### 【授業参観並びに保護者全体会、学級懇談会】

保護者の皆様、お忙しいところたくさんの方に学校においでいただきありがとうございます。また、新年度の役員選出もあり、お疲れさまでした。毎日の生活では、お子さんの成長は捉えにくいものですが、授業参観では4月から比べるとどのお子さんもぐんと成長している様子に気付かれたと思います。これから、6年生は卒業に向け、そして5年生は後を引き継ぐなど、それぞれの学年が次のステップに向けて取り組んでいくところです。